

# 横浜型小中一貫教育 戸塚中ブロック

戸塚中ブロックは  
戸塚中学校、戸塚小学校、東汲沢小学校、矢部小学校で構成しています。

平成 24 年度より、横浜市立小・中学校では、全 142 ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育 9 年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解決を目指します。

## 教科研究部会

### ○小中合同授業研究会

平成 23 年度より小中合同の授業研究会がスタートしました。昨年度は中学校で全教科（9 教科 + 個別支援）の授業を行い、今年度は 11 月に各小学校で授業研究会が行われます。

策定した小中一貫カリキュラムを基に、さらなる発展を目指した意見交換を行っていきます。

### ○数学科研究

昨年度の社会科に引き続き、今年度から「数学」を研究しています。「算数と数学のつながり」をテーマに授業づくりをしていきます。

## 児童・生徒指導研究部会

### ○児童生徒理解研修

今年度も 8 月 30 日に戸塚小学校で児童生徒指導理解研修を行いました。「チームで対応する児童・生徒指導」を大切に、グループに分かれて事例に基づいて話し合いを行いました。

### ○戸塚の子スタンダード

中一ギャップ解消、9 年間を見据えた生活習慣獲得の手立てとして「戸塚の子スタンダード」を活用し、小中で連携して生活習慣の確立に向けて支援していきます。

## 防災安全部会

### ○緊急時における情報の共有化

小中合同での避難・引き取り訓練を、昨年度に引き続き、9 月 1 日に一斉に実施しました。

## 人権担当部会

ブロックの全職員で研修を行うことになってから 3 年目を迎えました。「だれもが」「安心して」「豊かに」をテーマに具体的な取り組みを話し合いました。

## 個別支援部会

個別支援教育のあり方を話し合ったり、配慮を要する児童・生徒の情報交換を行ったりして、同じ視点で支援を行い小中の接続をスムーズなものにしていきます。

## 小中一貫教育で育てます。

(戸塚中ブロックのテーマ)

つなげよう心 深めよう学び  
歩み出そう未来へ 戸塚の子

